

短時間保育について

【 I. 現状弊社での対応 】

1. 予定の把握

保護者のスケジュールによる、園児の登園日及び登降園時間を予定表に記入してもらい、前月に回収・確認をする。個々の出欠予定や在園時間を事前に把握することによって過不足の無い職員の勤務体制を整えることができ、また月極園児の少ない日や時間帯に一時保育の予約を受けることができる。

2. カリキュラム

イベントや、全体での作品作り等は、日にちと時間を予め保護者にお知らせし、極力その日は参加してもらうように促すか、子どもが全員揃う時間帯を確認してからカリキュラムを立てる。無理に参加の強制はせず、保護者と話し合いながら柔軟に対応している。

3. 登降園の対応

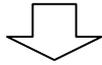
職員のシフトは、10時～15時までの時間を手厚く組むようにし、遅く登園する園児や早く帰る園児に対応できるようにしている。登降園の時間については、個々にデータ管理をし、園内にいる園児の人数を常に正確に把握できるよう配慮している。

4. 保護者との連携

短時間利用の保護者の方へは、家庭において「早寝早起き・三食きちんと取る」という生活習慣を整えていただくこととお話し、連絡帳や個人面談等で園児の生活リズムや健康状態を確認している。

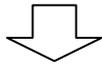
【 II. 従来の問題点と考えられていることとそれに対する弊社の対応 】

- 子どもの生活習慣が乱れる
- お昼から来ると、皆が昼食を食べているときに昼食を食べず、和が乱れる
- 午睡前に来ると、全員が午睡しているときに寝ず、他の子ども起きてしまう



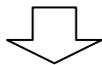
「I.-4.」の対応を行うことで、通常時間利用で、遅寝、早起きをしている子ども達よりも昼食、午睡共にすんなりと保育カリキュラムに入ることが出来る。昼食も、家庭で朝 9 時前までに朝食を済ませてもらっている為、和が乱れることは無い。午睡も同様。

- 遊びの途中で来ると子どもが十分に遊びきれない



家庭で十分に遊んできている為、遊びが足りないということはない。もしも、生活リズムが崩れていたり、家庭で全く子どもが遊べていなかったりした場合は、都度保護者の方と子どもの一番良い方法を話し合い対応している。

- 個別対応が面倒くさい



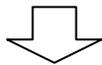
家庭での生活リズムさえ整っていれば、子どもはすぐに輪に入ることが出来、保育でも特に問題は無い。

- 皆で一緒にやるカリキュラムの時に、出ていないと疎外感を子どもが感じる



「I.-2.」の通り、保護者の方に理解していただき、極力子どもが家庭での楽しさと、保育園で“集団活動”をすることの楽しさ。両方を感じられるよう工夫している。

- 親の都合で子どもが他の子どもと遊べなくて可愛そう



保護者の就労形態によっては、朝しか子どもとスキンシップをとる時間が無いという家庭もあり、子どもが家庭で母、父と少しでも長く一緒にいたいという気持ちを持っていることも多い為、個々の事情による意見を尊重するようにしている。もし、子どもが家庭で親と共に居ることよりも、お友達と遊びたい、と望む場合は、子どもと親にとって一番良い保育環境について保護者と面談を行い都度対応している。

【 Ⅲ. 実例 】

□ 認可保育園

・ケース1 園児：5歳女児 保護者の状況：育児休暇中

来園時間 10：00頃 / 降園時間 14：00頃

<保育者のコメント>

該当児及び周りの児童も、問題なく保育出来、子ども達もその子が“遅く来て、早く帰る”というリズムも、一つの保育園生活のリズムとして捉えている。

特に該当児は、生まれたばかりの兄弟や、母親と一緒に居る時間を楽しんでいる為、カリキュラムの関係上早くきていただく日より、短時間利用の時のほうがイキイキとしている。

・ケース2 園児：5歳男児・3歳女児（兄妹） 保護者の状況：求職者

来園時間 10：00頃 / 降園時間 18：00頃

<保育者のコメント>

早寝、早起きを行っていただき、朝食をなるべく時間通りに取るようにしてもらっている為、遅く来ても問題なく保育カリキュラムに入ることが出来ている。また、午前中に行っている活動を伝え、子どもが参加したいと思う際は、希望に応じて早めに登園してもらおうようお願いしている。その為、疎外感を感じる事無く過ごすことが出来ている。

□ 認証保育所

・ケース3 園児：3歳女児 保護者の状況：飲食店 店主

来園時間 10：30頃 / 降園時間 20：30頃

<保育者のコメント>

保護者の方が20：30まで仕事があり、帰宅後子どもと関わる事がほとんど出来ないため、午前中にスキップを取っている。カリキュラムへの参加は途中からでも全く問題なく、周囲の園児にとっても、当該児が途中から参加することによって和が乱れたり、活動が中断したりすることは無く、スムーズに受け入れられている。

・ケース4 園児：0歳男児 保護者の状況：短時間勤務

来園時間 10：30頃 / 降園時間 18：00頃

<保育者のコメント>

登園時間が散歩に行く時間に間に合わない場合は、保護者の方に一緒に公園へ来ていただくなど、保護者の都合と子どもの気持ち、保育園の状況が上手く折り合うよう定期的に面談やアンケートを取っている。

認証保育所では、保護者の就労形態が多様であるため、子ども一人ひとりの園での生活リズムが構築できるよう保護者と十分に話し合う機会を設けるなどの工夫をしている。

登園予定表 作成例

クラス	園児名	出欠	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	屋食	おやつ	夕食	食事	アレルギー
			30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30					
1	月極園児1																					
2	月極園児2																					
3	月極園児3																					
4	月極園児4	欠																				
5	月極園児5																					
6	月極園児6																					
7	月極園児7																					
8	月極園児8																					
9	月極園児9	欠																				
10	月極園児10	欠																				
11	月極園児11																					
12	月極園児12																					
13	月極園児13																					
14	月極園児14																					
15	月極園児15																					
16	月極園児16																					
17	月極園児17																					
18	月極園児18	欠																				
19	月極園児19																					
20	月極園児20																					
21	月極園児21																					
22	月極園児22	欠																				
23	月極園児23																					
24	月極園児24																					
25	月極園児25																					
26	月極園児26																					
27	月極園児27																					
28	月極園児28																					
29	月極園児29																					
30	月極園児30																					
31																						
32																						
33	一時保育1																					
34	一時保育2																					
34	一時保育3																					
35																						
36																						
37																						
38																						
39																						
40																						

月極園児が欠席予定の場合、一時保育の受入ができる。

月極園児の少ない時間帯に一時保育の受入ができる。

